



「野村クラウド関連株式投信」

Aコース（為替ヘッジあり）/Bコース（為替ヘッジなし）

ご参考資料 | 2020年11月17日

ニューノーマル時代に不可欠なクラウド関連企業 ～直近の決算紹介と米大統領選挙の影響～

ポイント



1. 生活に必要不可欠なクラウド関連企業が相対的に高い反発
2. クラウド関連企業の決算紹介（トゥイリオ、スナップ、マイクロソフト）
3. 米大統領選挙を受けたクラウド関連企業の見通し

1. 生活に必要不可欠なクラウド関連企業が相対的に高い反発

クラウドは社会に必要不可欠なインフラに

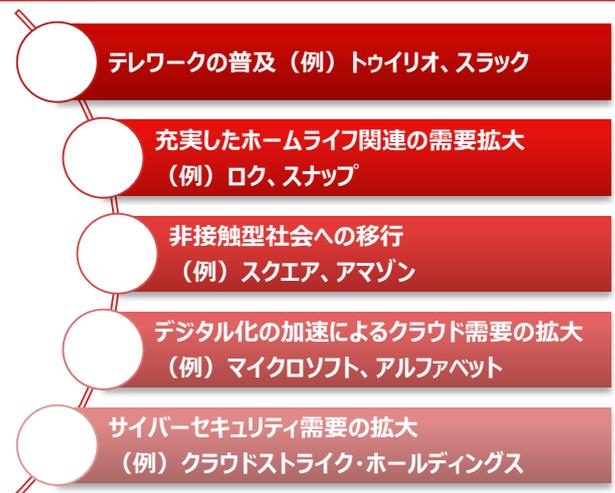
コロナ禍で外出が控えられるなか、SNSやテレワーク関連のオンラインコミュニケーションツール、Eコマース、自宅に居ながら楽しめる動画ストリーミングなどの最先端テクノロジーの普及が進みました。また、これらのテクノロジーを支えるクラウドや、サイバーセキュリティ需要も増加しています。例えば、コミュニケーションツール提供のトゥイリオ、動画ストリーミングサービスのロク、モバイル決済サービスのスクエア、サイバーセキュリティ関連サービスのクラウドストライク・ホールディングスなどです。

市場の反発局面で相対的に高い上昇率

ニューノーマル時代に不可欠なクラウド関連企業の株価は、市場反発局面で相対的に大きく上昇しました。2020年度のパフォーマンスでは、世界株指数の+20.5%に対し、当ファンドBコースは63.7%の上昇となりました。また、世界情報技術株指数の+35.1%や世界コミュニケーション・サービス株指数の+26.4%と比較しても、相対的に高い上昇となりました。次ページでは、当ファンドの基準価額に寄与した銘柄の直近決算をご紹介します。

掲載されている個別の銘柄については、参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

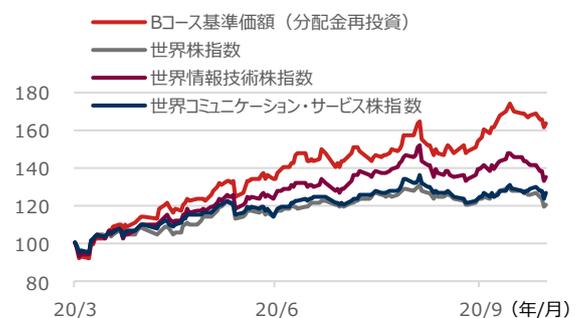
クラウドは社会に必要不可欠なインフラに



上記はイメージ図であり全てを表すものではありません。

（出所）アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパンからの提供情報等を基に野村アセットマネジメント作成

各指数と当ファンドのパフォーマンス比較



期間：2020年3月31日～2020年10月30日（日次）、それぞれ期首を100として指数化、世界株指数、世界情報技術株指数、世界コミュニケーション・サービス株指数は、ファンドの市場反映タイミングに合わせて日ずらしています。

使用した指数については、4ページをご参照ください。各指数は、当ファンドのベンチマークではありません。

基準価額（分配金再投資）については、5ページをご参照ください。

（出所）Bloombergのデータを基に野村アセットマネジメント作成

2. クラウド関連企業の決算紹介（トゥイリオ、スナップ、マイクロソフト）

トゥイリオ（米国、クラウド・ソフトウェア企業）

クラウドベースのコミュニケーションツール提供会社

多様な業種から同社ツールへの力強い需要が継続

教育、ヘルスケア、小売などの幅広い業種からの需要により、堅調な7-9月期決算を発表しました。企業のデジタル化が加速する中、同社のクラウドベースのコミュニケーションツールの需要が拡大し続けるという中長期の成長ストーリーは不変で、中長期的にパフォーマンスが期待される銘柄です。10月には「顧客データプラットフォーム」で成長するセグメント社の買収を発表しました。同社は、様々なソースのユーザーデータを一元化し、そのデータ保存や分析ツールへの送信などを行うプラットフォームを提供しています。データ一元化により企業は詳細なユーザーデータを取得でき、顧客との効果的なエンゲージメントに繋がります。トゥイリオの既存コミュニケーションツールとの組合せで、多様なサービス提供に繋がり、中長期の成長に貢献すると考えています。

スナップ（米国、クラウド・コマース&サービス企業）

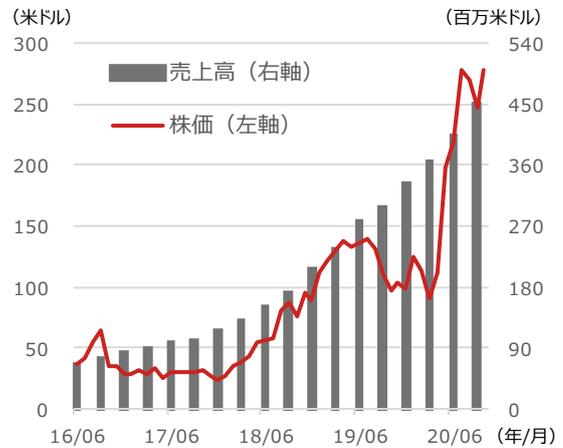
ソーシャルメディア・サービス提供会社

ユーザー数の大幅増に伴い、広告収入も急増中

売上高、EPS、日次アクティブユーザー数ともに、堅調な7-9月期決算を発表しました。1ユーザー当たり平均売上は、今後大きく引き上げる余地があると考えています。また、送られてきた動画や写真などを閲覧すると10秒で消えるチャット機能などが特徴で、若年層の支持が一段と高まっています。今後のマーケットシェア拡大により、広告収入の増加が期待されます。50%超の売上成長の達成に加え、今後も安定して高成長を維持できると考えており、注目している銘柄の1つとなっています。

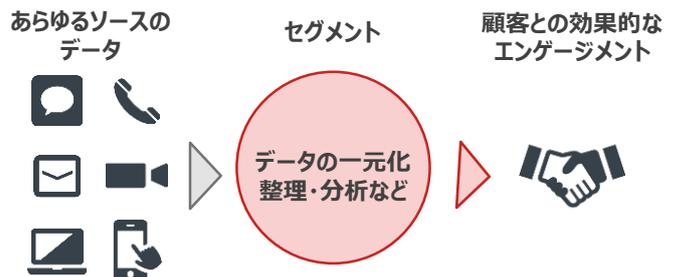
掲載されている個別の銘柄については、参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

トゥイリオの売上高と株価推移



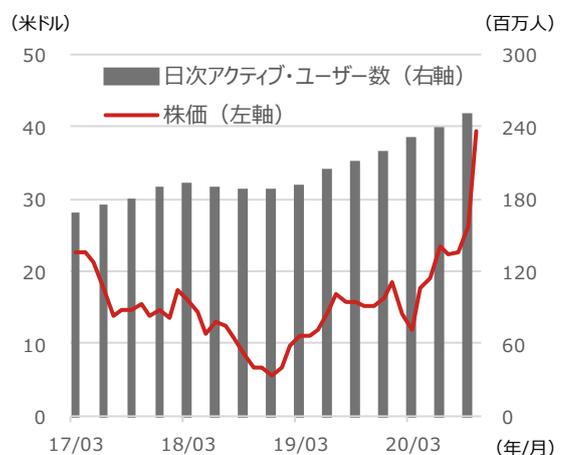
期間：(株価) 2016年6月末～2020年10月末、月次
(売上高) 2016年4-6月期～2020年7-9月期、四半期
(出所) Bloombergのデータを基に野村アセットマネジメント作成

セグメントのイメージ



上記はイメージ図であり全てを表すものではありません。
(出所) 各種資料を基に野村アセットマネジメント作成

スナップの日次アクティブ・ユーザー数と株価推移



期間：(株価) 2017年3月末～2020年10月末、月次
(日次アクティブ・ユーザー数) 2017年1-3月期～2020年7-9月期、特定の四半期の日次アクティブ・ユーザー数の平均
(出所) Bloombergのデータを基に野村アセットマネジメント作成

マイクロソフト（米国、クラウド提供企業）

大手ソフトウェア会社

デジタル化、テレワーク増でクラウド事業が引き続き堅調

同社のクラウドの使用が引き続き大きく伸びたことに加え、クラウドベースのコミュニケーションツールの使用増加、またテレワーク増加に伴うPC需要拡大もあり、市場予想を上回る7-9月期決算を発表しました。中長期的に見ると、同社は幅広く競争力のあるソフトウェア製品・サービス（クラウドサービスのAzure、コミュニケーションツールTeamsなど）を提供しており、クラウドの更なる浸透の恩恵を受けるポジションにある銘柄だと考えています。

クラウド事業の売上高と株価推移



期間：(株価) 2015年10月末～2020年10月末、月次
(クラウド事業の売上高) 2016年7-9月期～2020年7-9月期、四半期
(出所) Bloombergのデータを基に野村アセットマネジメント作成

3. 米大統領選挙を受けたクラウド関連企業の見通し

米大統領選挙のクラウド関連企業への影響

情勢が流動的な部分ではありますが、バイデン氏が米新大統領に就任する見込みとなっています。また、議会も来年1月まで確定しない見込みですが、上院は共和党、下院は民主党となる可能性が高まっています。バイデン氏は、先端産業・技術（クラウド、AI、5G、サイバーセキュリティなど）への積極的な投資などの政策を掲げており、クラウド関連企業にとってポジティブに作用する可能性があります。

米大統領選挙の行方に関わらず、コロナ禍による急速なデジタル化は不可逆だと考えています。クラウドを利用することによる各種メリット（コストダウン、スピード感、セキュリティの向上、柔軟性・拡張性、利便性など）は膨大であり、クラウド使用の流れは加速していくと見ています。ニューノーマルでデジタル化が進む中で、クラウドを利用する企業、クラウド経由でサービスを提供する企業が競争優位を保つことができ、クラウド関連企業の先行きは引き続き良好と考えます。

バイデン新大統領、ねじれ議会の場合の政策見通しとクラウド関連企業への影響

1

バイデン政権下で想定される政策例
 ✓ 先端産業への積極的な投資
 ✓ 法人増税＋大規模な財政政策
 ✓ 巨大ハイテク企業への規制強化の可能性

*ねじれ議会の場合、これらの政策がさほど進展しない可能性もあり得る

2

大規模な金融緩和が株式市場をサポートするという状況は不変

3

ニューノーマル時代において、クラウドの浸透は加速し、クラウド関連企業にとっては追い風という環境は続く見込み

上記は作成時点のものであり、今後変わる可能性があります。
(出所) アリオンツ・グローバル・インベスターズ・ジャパンからの提供情報等を基に野村アセットマネジメント作成

掲載されている個別の銘柄については、参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格の上昇や下落を示唆するものではありません。上記は過去のデータであり、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

<当資料で使用した指数について>

世界株指数：MSCI World指数（円換算ベース、配当込み）

世界情報技術株指数：MSCI World Information Technology指数（円換算ベース、配当込み）

世界コミュニケーション・サービス株指数：MSCI World Communication Services指数（円換算ベース、配当込み）

<当資料で使用した指数の著作権等について>

●MSCI World指数はMSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

「野村クラウド関連株式投信」
Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

ファンドの運用状況

<Aコース> 基準価額の推移

期間：2010年4月16日（設定日）～2020年11月12日、日次



<Bコース> 基準価額の推移

期間：2010年4月16日（設定日）～2020年11月12日、日次



基準価額（分配金再投資）とは、当初設定時より課税前分配金を再投資したものと計算した価額であり、ファンドの収益率を測るためのものです。したがって、課税条件等によって受益者ごとに収益率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

——— 上記は過去の運用実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。 ———

「野村クラウド関連株式投信」
Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

【ファンドの特色】

- 信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界のクラウド関連企業の株式を実質的な主要投資対象[※]とします。
 ※「実質的な主要投資対象」とは、「野村クラウド関連株式投信マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
 ファンドにおいて「クラウド」とは、ハードウェア機能、ソフトウェア機能、アプリケーション等の様々なサービスをインターネットを通じて提供する形態のことをいいます。
 ファンドにおいて「クラウド関連企業」とは、下記の企業をいいます。
 - ①クラウド技術を活用して、SNS等のアプリケーションやEコマース、ソフトウェアサービス等を消費者または企業向けに展開する企業(クラウド・コマース&サービス企業、クラウド・ソフトウェア企業)
 - ②クラウドのプラットフォームや、ソフトウェア機能等の様々なクラウドサービスを提供する企業(クラウド提供企業)
 - ③クラウド機能や関連サービスの基盤となる半導体やハードウェア等を提供する企業(クラウド用インフラ企業)
- 株式への投資にあたっては、独自のボトムアップリサーチにより各銘柄にレーティングを付与し、投資候補銘柄を選別します。
各銘柄のレーティングに加え、株価の割安度、流動性等を勘案し、ポートフォリオを構築します。
- 株式の実質組入比率は、原則として高位を維持することを基本とします。
- 「Aコース」は原則として為替ヘッジを行ない、「Bコース」は原則として為替ヘッジを行ないません。
- ファンドは「野村クラウド関連株式投信マザーファンド」を通じて投資するファミリーファンド方式で運用します。
- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- マザーファンドの運用にあたっては、以下の委託先に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

委託先名称	委託先所在地
Allianz Global Investors U.S. LLC (アリアンツ・グローバル・インベスターズ・US・エル・エル・シー)	米国 カリフォルニア州 サンフランシスコ市
Allianz Global Investors GmbH (アリアンツ・グローバル・インベスターズGmbH)	ドイツ連邦共和国 フランクフルト市
Allianz Global Investors Asia Pacific Limited (アリアンツ・グローバル・インベスターズ・アジア・パシフィック・リミテッド)	中華人民共和国 香港

- 原則、毎年4月27日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、分配対象額の範囲内で基準価額水準等を勘案して委託会社が決定します。
* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

「野村クラウド関連株式投信」
Aコース(為替ヘッジあり)／Bコース(為替ヘッジなし)

【投資リスク】

各ファンドは、株式等を実質的な投資対象としますので、組入株式の価格下落や、組入株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 2025年4月28日まで(2010年4月16日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則4月27日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口＝1円)または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱コース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を差し引いた価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が、下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨーク証券取引所 ・フランクフルト証券取引所
・ニューヨークの銀行 ・フランクフルトの銀行
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、少額投資非課税制度などを利用した場合には課税されません。なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

(2020年11月現在)

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 *詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.947%(税抜年1.77%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入有価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額(ご換金時・スイッチングを含む)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

《分配金に関する留意点》

ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。

投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。

分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。

◆お申込みは **野村証券**

商号:野村証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第142号
加入協会:日本証券業協会／一般社団法人日本投資顧問業協会／
一般社団法人金融先物取引業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号:野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
加入協会:一般社団法人投資信託協会／
一般社団法人日本投資顧問業協会／
一般社団法人第二種金融商品取引業協会

ファンドの基準価額等についてのお問い合わせ先:野村アセットマネジメント株式会社

●サポートダイヤル ☎ 0120-753104 <受付時間> 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<http://www.nomura-am.co.jp/>



【当資料について】

- 当資料は、ファンドに関する参考情報の提供を目的として野村アセットマネジメントが作成したものです。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。
- 当資料中の記載事項は、全て当資料作成時以前のものであり、事前の連絡なしに変更されることがあります。
- 当資料中のいかなる内容も将来の運用成果または投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。

【お申込みに際してのご留意事項】

- ファンドは、元金が保証されているものではありません。
- ファンドに生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。
- お申込みにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。